

研究の全体構想図

論理的に考え、表現する児童の育成

～ICTの効果的な活用で、豊かな対話！～

<目指す児童の姿>

- * 根拠や理由を明確にして考える
- * 必要な事柄を用いて筋道立てて表現する

ひまわり憲法

- 「ひ」一人一人が元気にあいさつ
- 「ま」まわりを思いやる心
- 「わ」わがママをおさえる心
- 「り」理想にむかってがんばる子

【仮説】

課題意識を持ち、見通しとゴールイメージを明確にした課題解決型授業の中で、ICTを活用し、根拠と理由をはっきりさせながら考え、順序良く表現していく。説明力と聞く力の向上を図り、アクティブでアサーティブな対話を通してよりよい解決方法を考えることで、論理的に考え、表現する児童を育成することができるであろう。

主体的・対話的で深い学びのある授業

【粟ノ保学習過程スタンダードの充実+ICT活用】

- * 明確な課題意識と解決のための見通しを持てる授業づくり
- * 根拠を明確にし、筋道を立てて表現する力を高める授業づくり

授業基盤づくり

【対話力向上】

- * 自分の考えを明確に話す力
- * 確かに聞き取る力
- * 問い返して広げ深める力

【ICT活用力向上】

- * ICTを活用して説明する力
- * ICTを活用し考えを深める力
- * 教員のICT活用力、指導力

学習基盤づくり

- * 学習規律の確立（話す聞く姿勢、あいうえお反応+）
- * 朝自習・粟ノ保タイムの充実
- * 暗唱テストの実施（全学年 10級～1級）
- * 家庭学習の充実（Pノートの推奨）

「学力向上ロードマップ」による体制づくり

- * 調査チーム……分析・研修計画，検証・研修支援
- * 研究チーム……学力向上，研究推進・指導力向上，授業研究
- * 実践チーム……授業基盤（対話力，ICT活用），学習基盤（基礎基本，学習環境）